

小学部1学年 図画工作科（Aグループ）学習支援案

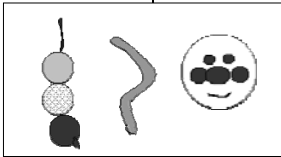
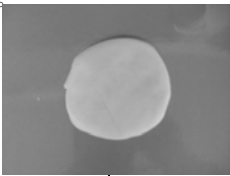

1. 単元名 「ねん土あそびをしよう」


2. 日時と場所 平成〇〇年〇〇月〇日（〇） 〇〇：〇〇～〇〇：〇〇

3. 目標

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん	Fさん	Gさん
本時における個人目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ねん土の感触を楽しみながら作品を作る。 ・作品をツリーに飾る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2色以上の色を使って作品を作る。 ・作品をツリーに飾る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・型抜きをする。 ・作品をツリーに飾る。 ・落ち着いて活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・好みのねん土を選んで遊ぶ。 ・型抜きをする。 ・モールにねん土をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・好みのねん土を選んで遊ぶ。 ・モールにねん土をつける。 ・集中して活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ねん土に触る。 ・ねん土をちぎる、握る。 ・好みのねん土を選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ねん土に触る。 ・ねん土を握る、押す。 ・ねん土の感触を楽しむ。

4. 本時の流れ「こむぎこねん土であそぼう クリスマスツリーをかざろう」 ※支援について 〔環〕：環境面への支援 〔理〕：理解面への支援 〔技〕：技能面への支援 〔意〕：意欲面への支援

学習内容	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん	Fさん	Gさん	
<p>1. 本時学習を知る。</p> <p>○パネルシアターを見る。 「どんな色が好き」</p> <p>○小麦粉ねん土に触れる。</p> <p>○クリスマスツリーにねん土をつける。</p> <p>○材料を受け取る。</p> <p>○活動場所に行く。</p>	<p>1. 本時の学習を知る。</p>							
	<p>〔理〕パネルに注目できていないときはT2、T4が指さしを行い、注目を促す。</p>					<p>〔環〕パネルが見えやすいように、中央に席を設ける。</p>		<p>〔環〕視野に合わせた個別のパネルシアターを準備する。</p>
<p>2. 小麦粉ねん土で遊びながら、クリスマスツリーの飾りを作る。</p> <p>○教師のモデルを見る。</p> <p>○教師と一緒に遊ぶ。</p> <p>○自分で遊ぶ。</p> <p>○かざりを作る。</p>	<p>2. 遊びながら、クリスマスツリーの飾りを作る。（ちぎる、のぼす、丸める、ぎゅっと等）＜個別に活動する＞</p>							
	<p>〔理〕一人で付けることができない時はT3が手を添える。</p>		<p>〔意〕落ち着いてねん土を飾れるように声かけをする。</p>	<p>〔技〕ツリーにねん土をつける時は、T3が手を添える。</p>		<p>〔技〕T3と一緒にツリーにねん土をつけるようにする。</p>		
	<p>〔意〕〔環〕実物のモデルを3つ机の上に用意し、それを見て手で丸めたり、のぼしたり、モールに付けたりするように促す。</p>		<p>〔環〕集中してできるように個別のコーナーで活動する（配置図参照）。</p>		<p>〔理〕〔意〕好きな色のねん土を選ぶように4色のねん土を準備する。</p>	<p>〔環〕集中してできるように個別のコーナーで活動する（配置図参照）。</p>		<p>〔意〕目の前にねん土を提示して、自分から手を伸ばすまで待つ。</p>
								
	<p>〔環〕さまざまな色を使って作品作りを楽しめるように3色のねん土を用意する。また、その際に使う道具（型抜き・のべ棒）も準備しておく。</p>		<p>〔環〕できあがった作品を入れる容器を準備する。</p>		<p>〔意〕ねん土の感触を味わうことができるように、自由に遊んで感触を確かめる時間を十分に確保する。</p>		<p>〔意〕手で触れない場合は、足元にねん土を置いてみる。</p>	
			<p>〔理〕型抜きをしやすいように伸ばした生地を複数準備しておく。</p>		<p>〔理〕〔意〕好みの感触のねん土を選ぶように、固さの異なるねん土を準備する。（2種類より選択）。</p>		<p>〔意〕2種類のねん土を提示して、好みのねん土を選択できるようにする。</p>	
			<p>〔理〕飾りのイメージがわくように、見本を準備しておく。</p>	<p>〔理〕〔意〕好きな固さを選ぶように、2種類の固さのねん土を準備しておく。</p>		<p>〔環〕ねん土や色が分かりやすいよう。材料を黒い底の引き出しにおいておく。</p>		
					<p>〔理〕ねん土をちぎったり、モールに付けたりする際には、T3が横でモデルを示す。</p>		<p>〔環〕べたつきが苦手なため、遊びを楽しめるようべたつきを抑えた固めのねん土を準備しておく。</p>	
					<p>〔環〕ちぎったり、丸めたりしたねん土を入れる容器を準備しておく。</p>		<p>〔環〕ちぎったねん土を入れる容器を準備しておく。</p>	

学習内容	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん	Fさん	Gさん
3. ねん土で遊びながら、ツリーに飾る。	<p>技自分の作品にモールが付けられるようにまずはT1がモデルを見せ、自分の力で付けられるように促す。</p> <p>環できあがった作品は自分で箱に並べられるように準備しておく。</p>		<p>環・意使う道具（ナイフ、型抜き、のべ棒）を選べるようにまとめて用意する。</p> 	<p>理・技道具の使い方が分かるようにはじめにT2がモデルを示したり、一緒に使ったりする。</p> <p>環・技型抜きをしたり、モールに付けたりする際はT2がモデルを示す。</p>	<p>技・意モール、竹ぐし、ひも等を準備し、児童が興味を抱く素材、扱いやすい素材にねん土を付けられるようにする。</p> 	<p>技・意視覚的に興味を持ち、ねん土を自分から付けられるようにビーズ玉を付けたモールを準備しておく。</p> 	<p>環・技感触で位置を確かめられるように、ビーズ玉を付けたモールを準備しておく。</p> 
	3. クリスマスツリーに飾る。＜友達と一緒に活動する＞						
4. 片付け ○手を拭く。 ○材料や道具を片付ける。	<p>環ツリーに飾りつけをしながらも、ねん土遊びが継続できるように、ねん土の近くに移動するようにツリー近くに場を準備しておく。</p>		<p>環・意落ち着いて飾り付けができるように、ゆったりとしたグループで活動する。</p> <p>技自分で飾り付けができるように、モールの先を曲げておく。</p>	<p>理飾りをつける場所、付け方が分かるようにはじめはT2と一緒に飾る。</p> <p>環ツリーに飾りつけをしながらも、ねん土遊びが継続できるように、ねん土の近くに移動するように促す。</p>	<p>理飾りをつける位置がわかるように、教師が指さして示す。</p>	<p>環飾りが付けやすいように、ツリーにリングを付けておく。</p> 	
	4. 片付け、手を拭く。						
5. 学習のまとめをする。 ○パネルシアターを見る。 「おむすびのサンタクロース」 ○作品を鑑賞する。 ○次時の学習を知る。	<p>技パンねんどを拭き取るための布巾を手渡す。</p> <p>理材料や道具を入れるかごを前方の机の上に準備しておく。</p> <p>環片付けができるようにT1が指さして示したり、声かけをしたりする。</p>	<p>環自分から片付けたら賞賛し、次の学習への意欲を高めるようにする。</p>	<p>理材料を持っていく場所が分かるように、T2が指さして示す。</p>	<p>理片付ける場所が分かるように、児童の目の前にかごを出す。</p>	<p>理材料を持っていく場所がわかるように、T3が指さして示す。</p>	<p>環材料を入れ易いように目の前でかごをT4が持っておく。</p>	<p>理机にかごを置き、声かけや手引きでかごの位置を伝える。</p>
	5. 学習のまとめをする。						
				<p>理集合場所が分かるように、椅子を並べ、指さす。</p>			
	<p>環・意作ったり遊んだりした作品やできあがったツリーを鑑賞し、賞賛する。</p>						

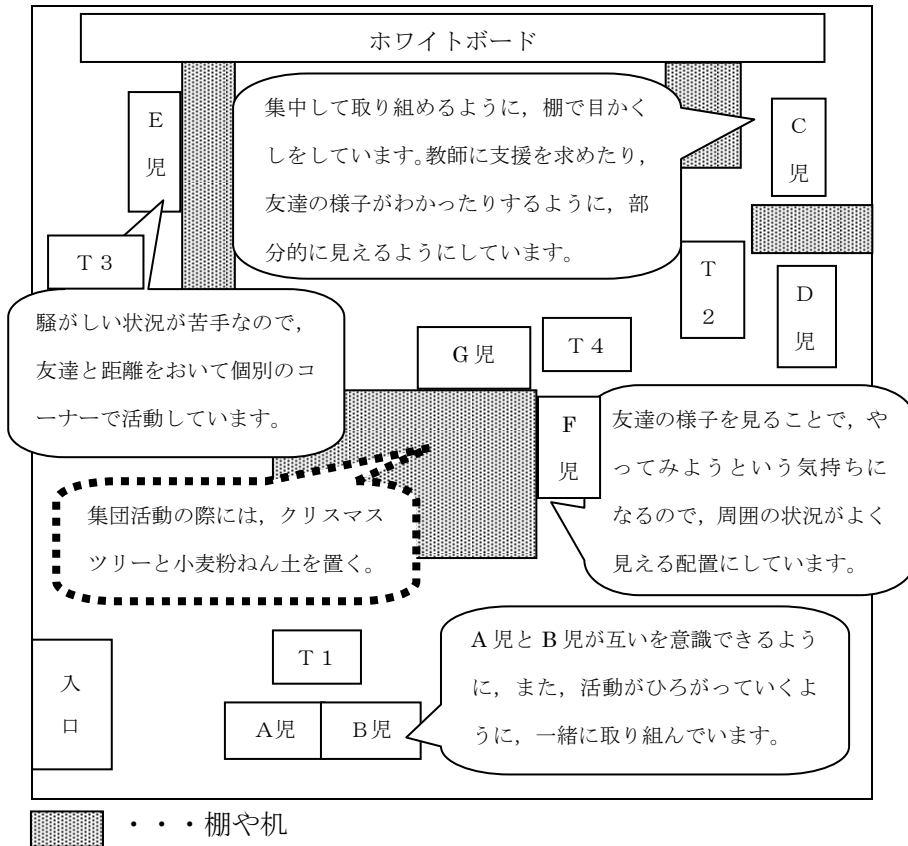
5. 評価

評価項目	(できた○ ○の中に、A…自分で、B…ことばかみで、C…指さし・ジェスチャーで、D…見本・実物を見せる、E…教師と一緒に、できない×)						
	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん	Fさん	Gさん
	<ul style="list-style-type: none"> ねん土の感触を楽しみながら作品を作る。 作品をツリーに飾る。 	<ul style="list-style-type: none"> 2色以上の色を使って作品を作る。 作品をツリーに飾る。 	<ul style="list-style-type: none"> 型抜きをする。 作品を飾る。 落ち着いて活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 好みのねん土を選ぶ。 型抜きをする。 モールにねん土を付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 好みのねん土を選ぶ。 モールにねん土を付ける。 集中して取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ねん土に触る。 ねん土をちぎる、握る。 好みのねん土を選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ねん土に触る。 ねん土をちぎる、押す。 ねん土の感触を楽しむ。

活動時（個別での活動）の配置図

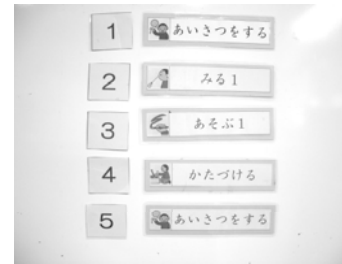
児童の実態に合わせて、活動内容は異なります。自分の活動に集中できるように、それぞれのコーナーで取り組みます。また、友達の様子や全体の雰囲気が感じとれるように、教室の中央を向いた配置にしています。

集団活動の際には教材教具を教室の中央に置き、友達を意識しながら活動できるように配置を変えます。



支援の工夫

学習の流れカード



“みる”、“あそぶ”、“かたづける”等のシンプルな表現にしています。

パネルシアター

1学期から「どんな色がすき」のパネルシアターを行っており、学習開始の意識付けにしています。

教材の準備

一人分ずつかごにセットしています。自分で運ぶことができる児童は、かごを持って活動コーナーに移動します。

集団活動への移行

教材を個別のコーナーから教室の中央に移動することにより、児童が自然に場集まるようにしています。